

【別冊】各市町村の状況 — 日吉津村

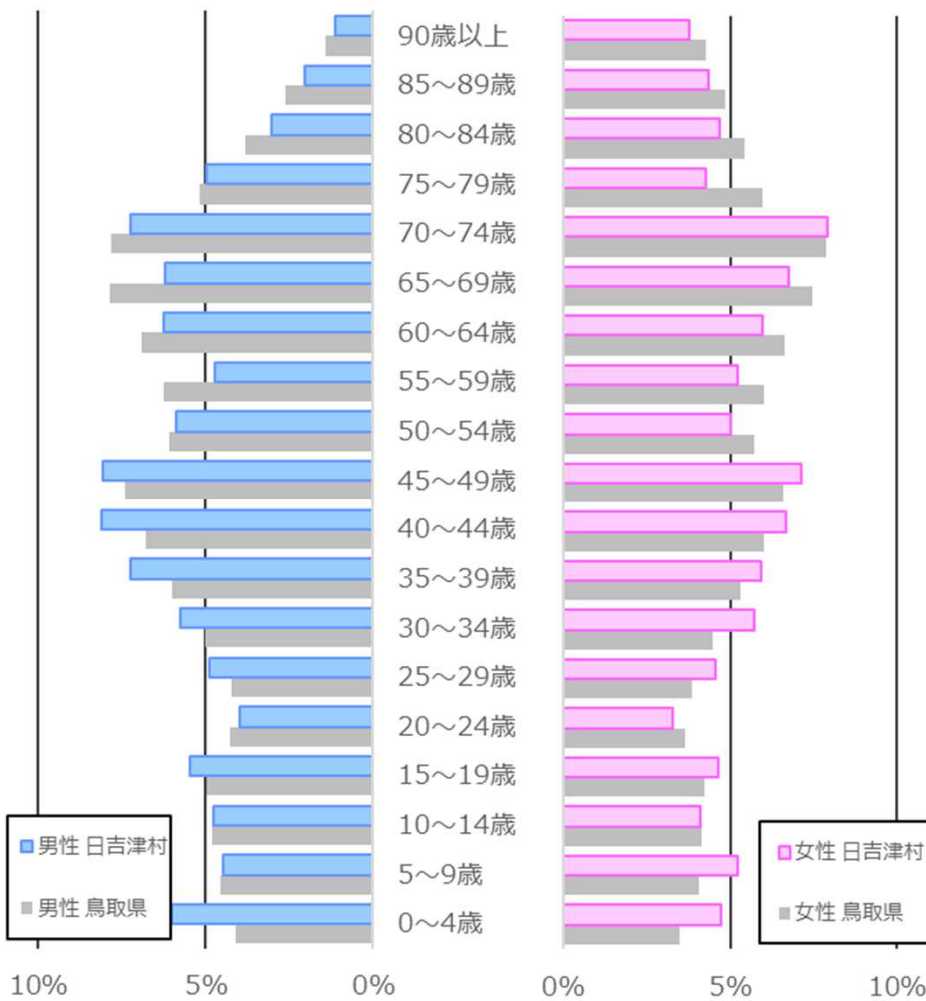
1. 概要

人口総数	3,472人
高齢化率	28.4%

	国保	後期
被保険者数	674人	533人
加入率	19.4%	15.4%
平均年齢	55.5歳	82.8歳

出典：KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和4年度累計）

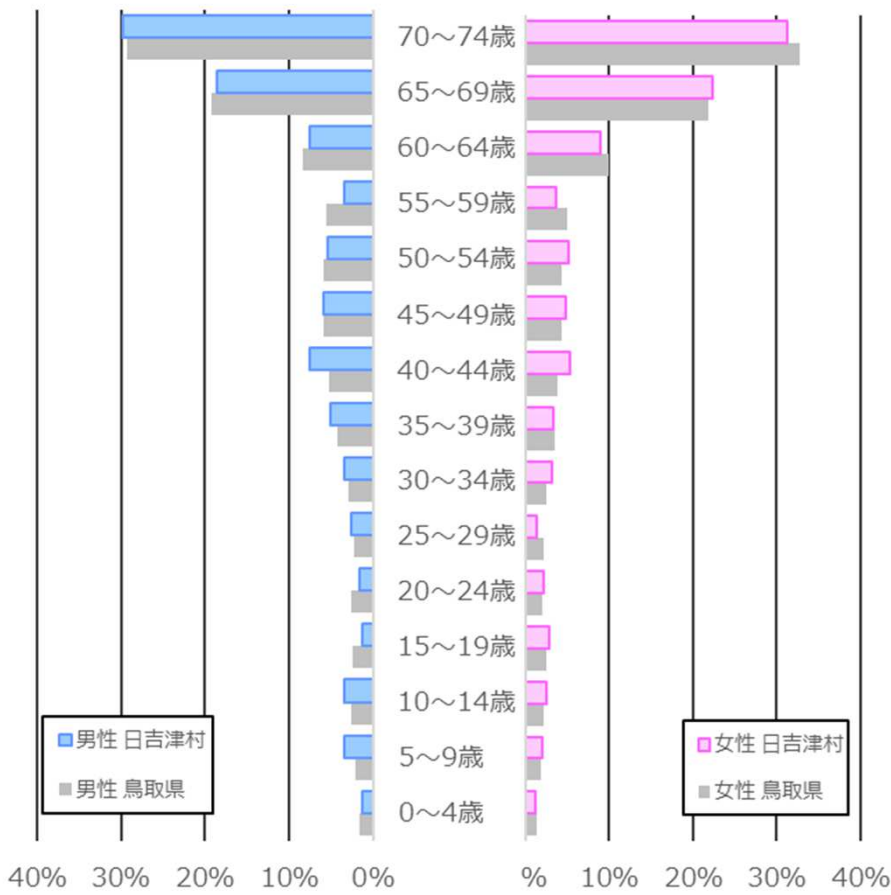
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	97人	88人
5～9歳	72人	97人
10～14歳	77人	76人
15～19歳	88人	86人
20～24歳	64人	61人
25～29歳	79人	85人
30～34歳	93人	106人
35～39歳	117人	110人
40～44歳	131人	124人
45～49歳	130人	132人
50～54歳	95人	93人
55～59歳	76人	97人
60～64歳	101人	111人
65～69歳	100人	125人
70～74歳	117人	147人
75～79歳	80人	79人
80～84歳	49人	87人
85～89歳	33人	81人
90歳以上	18人	70人
合計	1,617人	1,855人

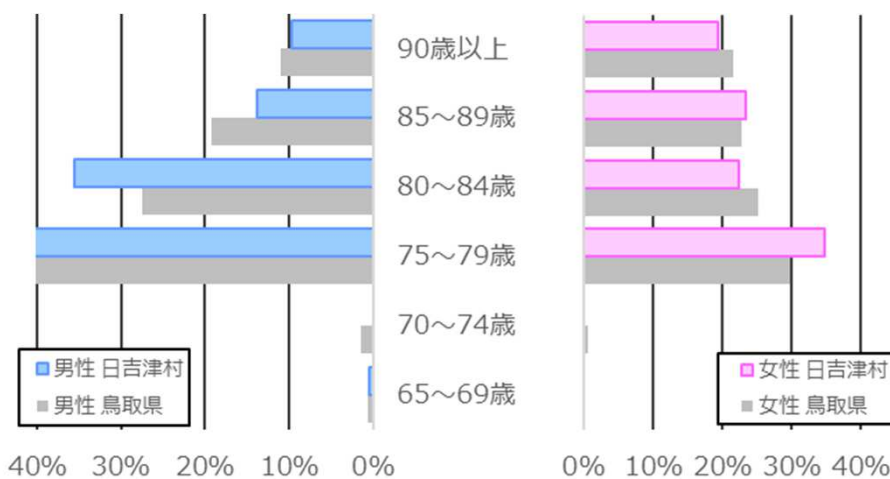
出典：KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和4年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	4人	4人
5~9歳	11人	7人
10~14歳	11人	9人
15~19歳	4人	10人
20~24歳	5人	8人
25~29歳	8人	5人
30~34歳	11人	11人
35~39歳	16人	12人
40~44歳	24人	19人
45~49歳	19人	17人
50~54歳	17人	18人
55~59歳	11人	13人
60~64歳	24人	32人
65~69歳	59人	79人
70~74歳	95人	111人
合計	319人	355人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	1人	0人
70~74歳	0人	0人
75~79歳	80人	117人
80~84歳	70人	75人
85~89歳	27人	79人
90歳以上	19人	65人
合計	197人	336人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

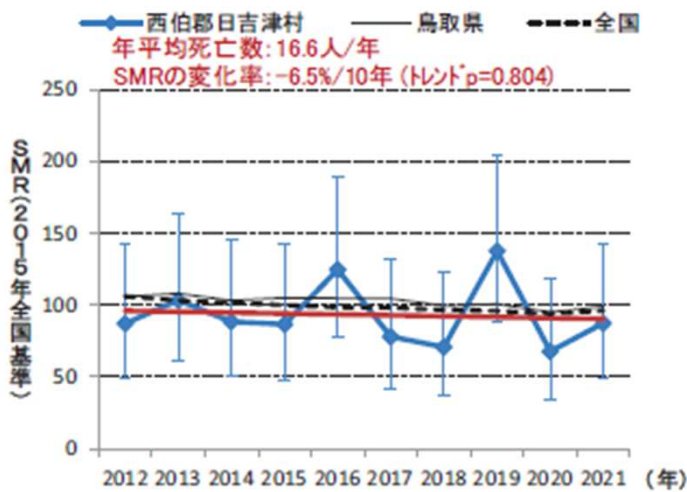
- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

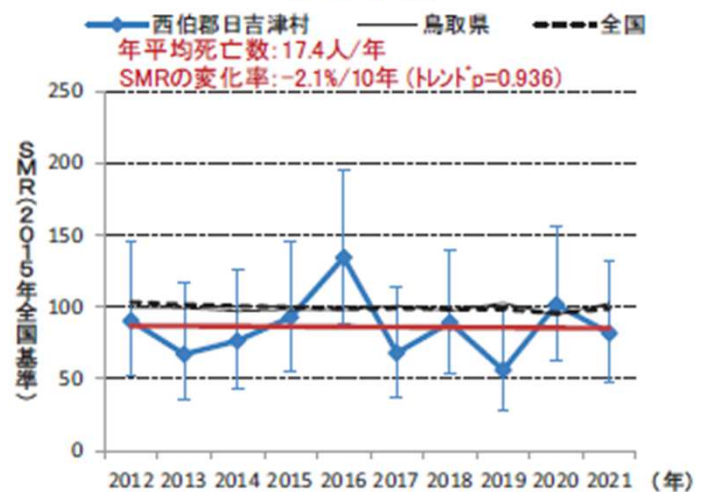
■ 【男性】

【全死因】

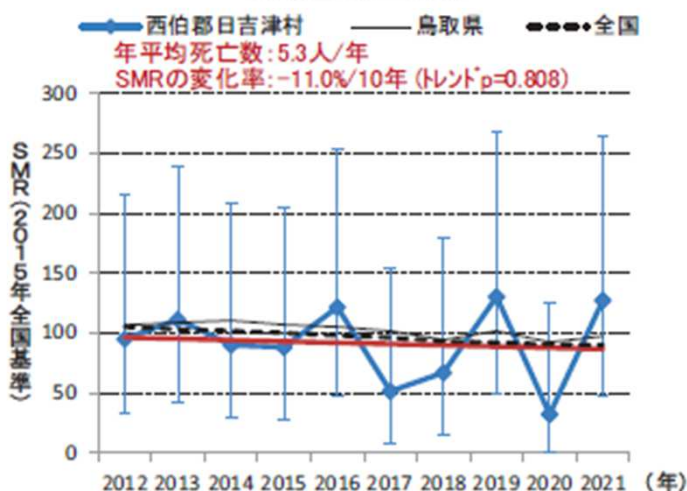


■ 【女性】

【全死因】



【悪性新生物】



【悪性新生物】



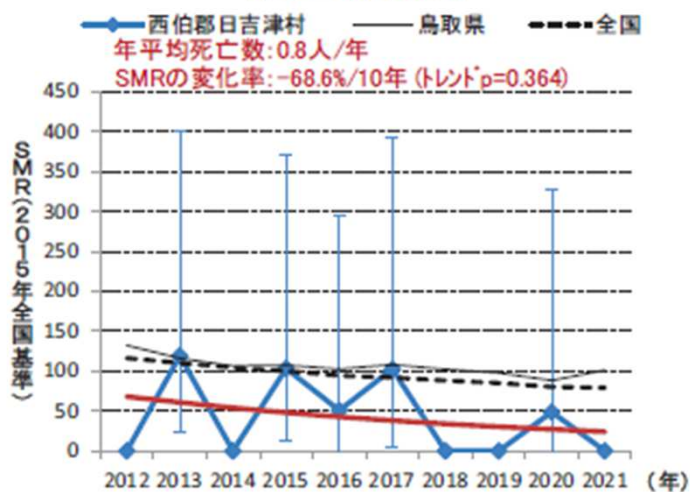
■【男性】

■【女性】

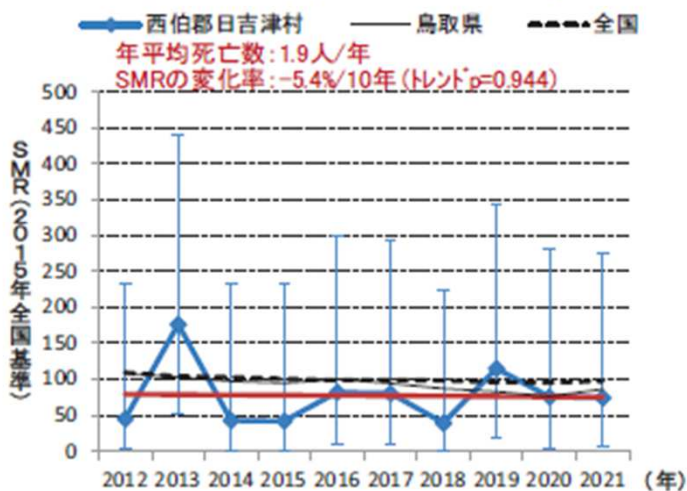
【脳血管疾患】



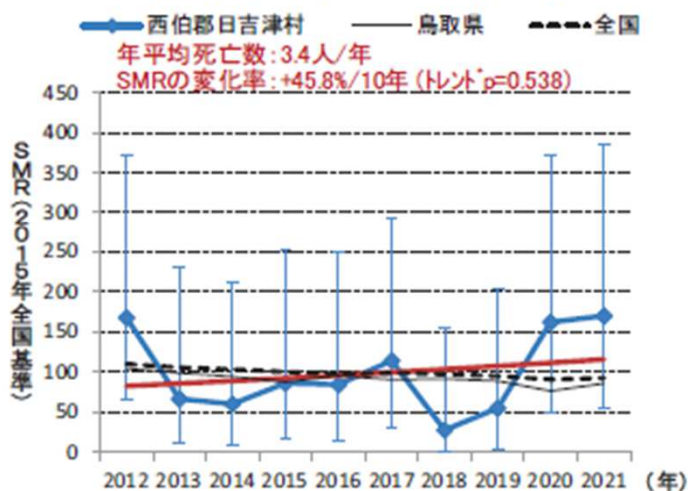
【脳血管疾患】



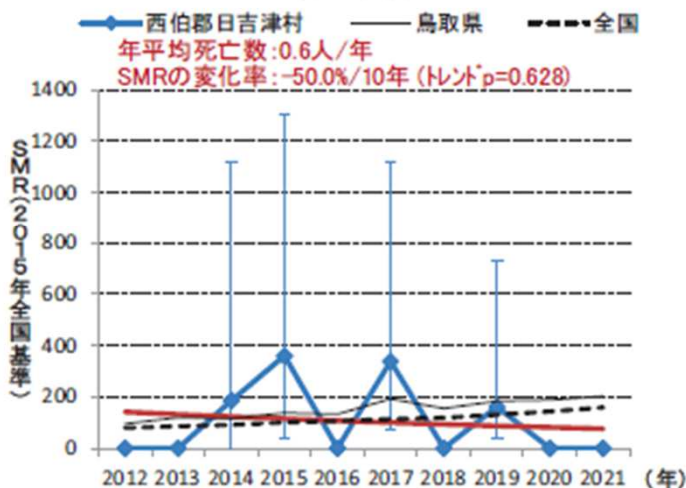
【心疾患(高血圧性を除く)】



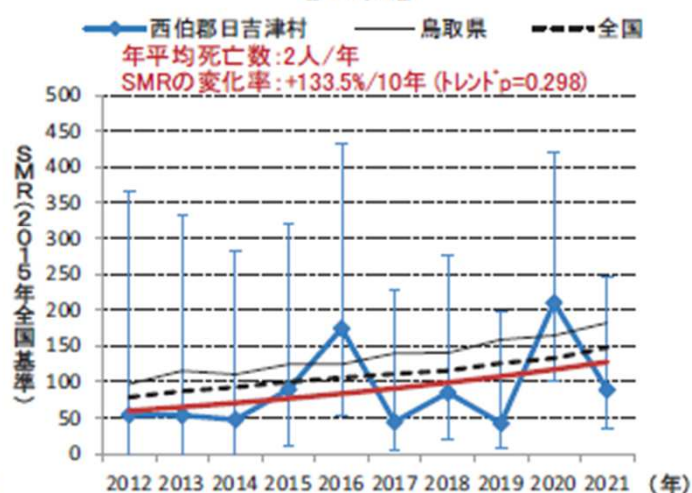
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



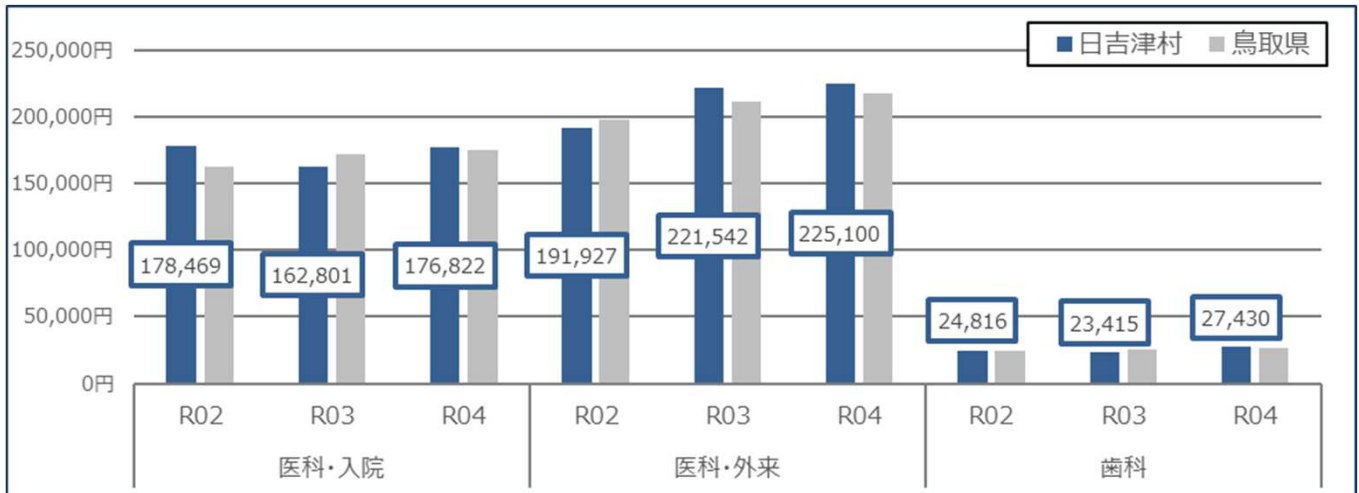
【老衰】



出典:国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

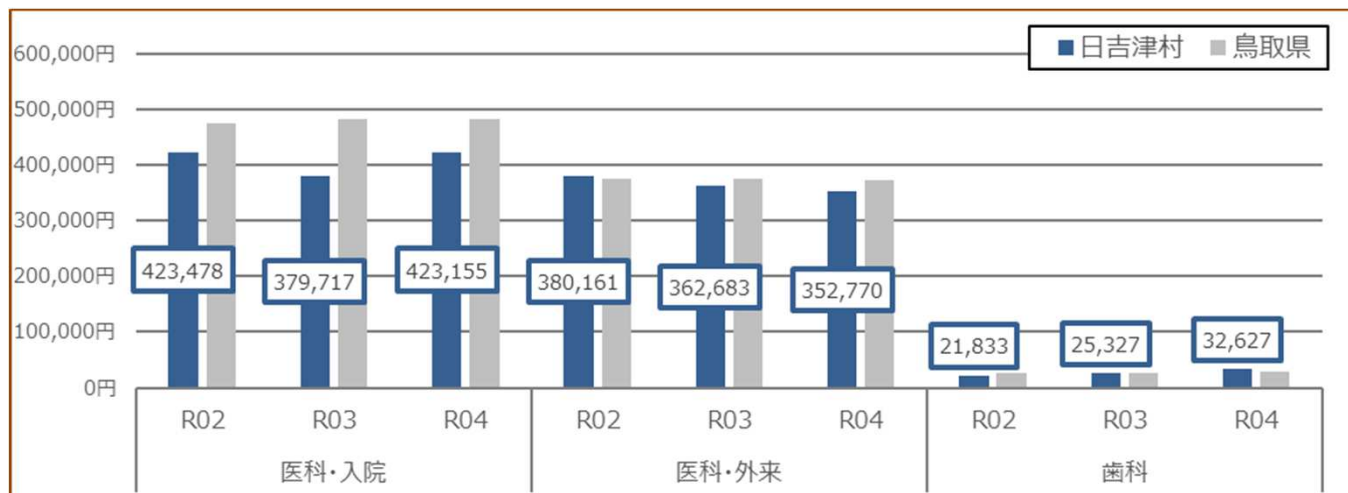
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	350	14位	1,141	11位	2,461	13位	4,927	11位
2	新生物<腫瘍>	31,265	4位	31,791	1位	12,304	7位	40,208	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,494	12位	1,096	13位	43	16位	2,756	13位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,186	10位	855	14位	51,197	1位	31,927	2位
5	精神及び行動の障害	33,603	3位	13,033	4位	12,909	6位	12,719	7位
6	神経系の疾患	30,071	5位	14,051	3位	11,536	8位	10,431	9位
7	眼及び付属器の疾患	799	13位	512	17位	10,997	9位	13,790	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	132	15位	85	18位	726	15位	1,017	16位
9	循環器系の疾患	39,914	2位	18,672	2位	25,319	2位	17,442	5位
10	呼吸器系の疾患	51,688	1位	1,235	10位	13,918	5位	10,280	10位
11	消化器系の疾患	8,192	8位	5,304	7位	16,757	4位	12,335	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	16位	1,124	12位	9,362	10位	3,309	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,431	6位	12,403	6位	6,023	11位	24,205	3位
14	尿路性器系の疾患	5,539	9位	2,515	8位	17,368	3位	23,648	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16位	800	15位	0	17位	104	17位
16	周産期に発生した病態	0	16位	0	19位	0	17位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16位	1,879	9位	0	17位	75	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,439	11位	676	16位	5,665	12位	2,469	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,745	7位	12,595	5位	2,272	14位	2,292	15位
合計		231,848	-	119,764	-	198,855	-	213,934	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

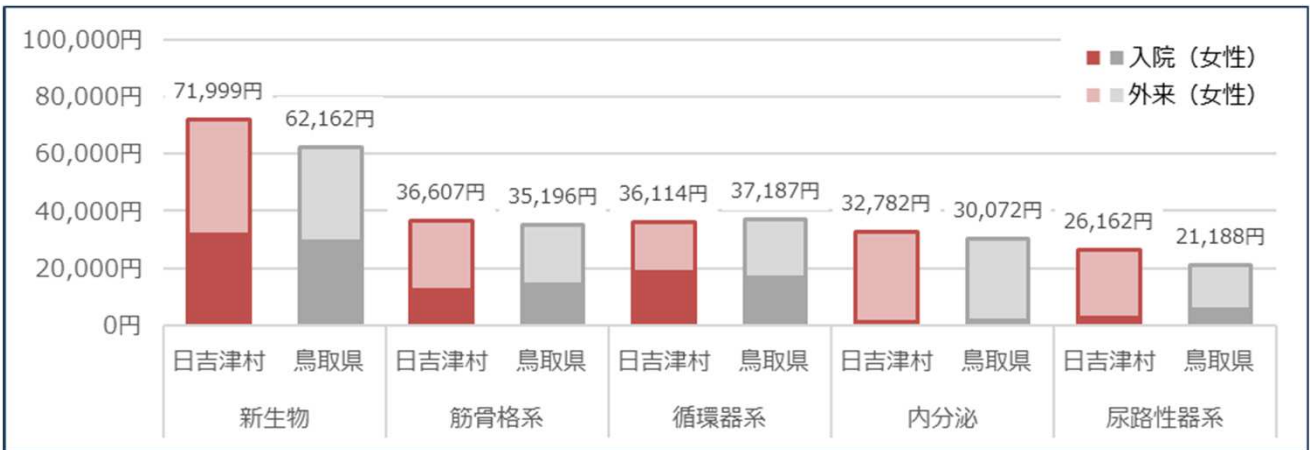
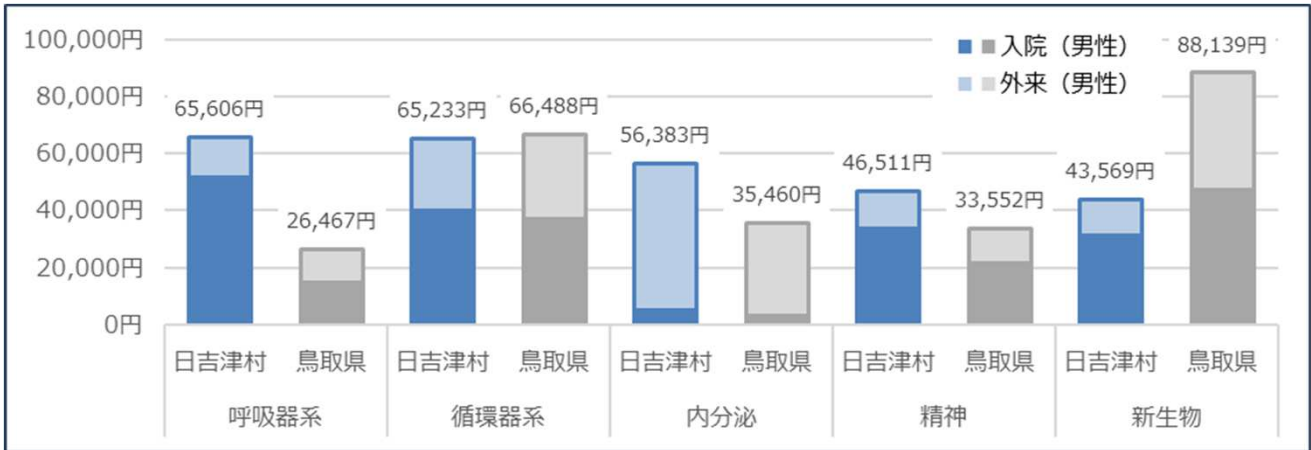
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	3,601	12位	484	14位	6,603	11位	4,584	12位
2	新生物<腫瘍>	49,992	4位	17,715	5位	64,522	3位	24,562	5位
3	血液及び血管系の疾患 並びに免疫機構の障害	3,032	13位	2,286	10位	1,228	15位	94	17位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,088	14位	1,414	11位	50,393	4位	42,804	3位
5	精神及び行動の障害	4,592	10位	15,047	7位	5,131	12位	12,221	9位
6	神経系の疾患	26,085	6位	54,419	4位	25,622	7位	20,568	8位
7	眼及び付属器の疾患	4,340	11位	1,343	12位	34,141	5位	23,030	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	0	16位	133	15位	959	16位	651	15位
9	循環器系の疾患	141,045	1位	60,725	3位	79,291	1位	69,505	1位
10	呼吸器系の疾患	55,190	3位	17,609	6位	12,945	9位	9,956	10位
11	消化器系の疾患	22,757	7位	11,138	8位	23,631	8位	29,812	4位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	221	15位	0	16位	7,113	10位	2,652	14位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	59,779	2位	76,742	1位	28,646	6位	24,147	6位
14	尿路性器系の疾患	16,727	8位	9,198	9位	75,001	2位	46,702	2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16位	0	16位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	16位	0	16位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16位	0	16位	121	17位	361	16位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,342	9位	908	13位	3,114	14位	5,606	11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	46,466	5位	63,795	2位	3,302	13位	4,224	13位
合計		442,259	-	332,956	-	421,763	-	321,479	-

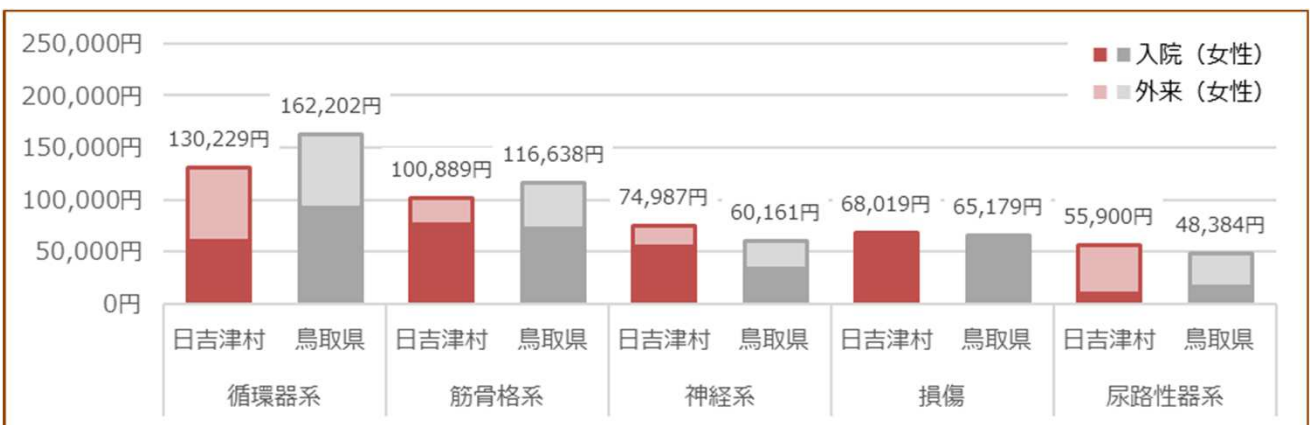
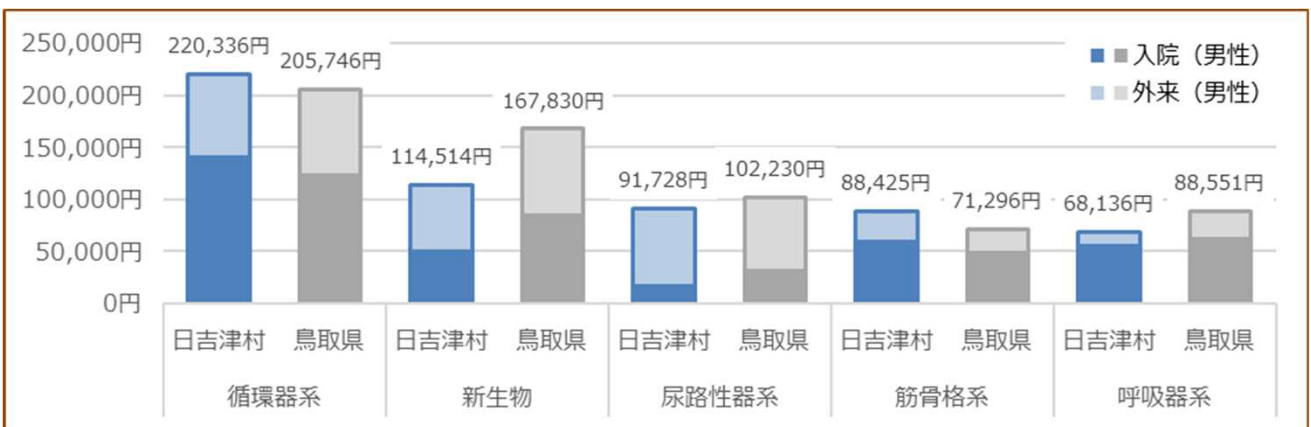
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	43,100
2	その他の神経系の疾患	22,559
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,623
4	その他の精神及び行動の障害	15,635
5	その他の心疾患	14,519
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,416
7	脳梗塞	10,010
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,253
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	7,076
10	肺炎	6,953

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	23,723
2	糖尿病	20,151
3	その他の消化器系の疾患	13,098
4	腎不全	12,855
5	その他の心疾患	11,287
6	高血圧性疾患	9,024
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,613
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	7,696
9	その他の神経系の疾患	7,235
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,166

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	12,595
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,439
3	その他の神経系の疾患	8,886
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,766
5	悪性リンパ腫	6,425
6	その他の心疾患	6,366
7	脳梗塞	5,781
8	虚血性心疾患	5,360
9	アルツハイマー病	5,165
10	関節症	4,791

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	26,453
2	腎不全	20,619
3	糖尿病	16,484
4	脂質異常症	13,451
5	炎症性多発性関節障害	12,696
6	その他の眼及び付属器の疾患	11,450
7	高血圧性疾患	10,140
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	8,369
9	その他の消化器系の疾患	8,002
10	喘息	6,152

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	65,095
2	脳梗塞	48,362
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	36,515
4	その他の呼吸器系の疾患	36,462
5	骨折	32,786
6	その他（上記以外のもの）	18,735
7	骨の密度及び構造の障害	15,602
8	肺炎	15,317
9	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	14,620
10	その他の消化器系の疾患	14,018

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	60,789
2	その他の心疾患	45,593
3	糖尿病	34,742
4	その他の眼及び付属器の疾患	27,833
5	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	26,301
6	高血圧性疾患	20,103
7	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	14,305
8	その他の消化器系の疾患	12,875
9	脂質異常症	12,443
10	アルツハイマー病	12,086

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	56,648
2	骨の密度及び構造の障害	41,185
3	その他（上記以外のもの）	39,555
4	アルツハイマー病	35,945
5	その他の心疾患	31,260
6	脳梗塞	18,259
7	その他の神経系の疾患	17,853
8	関節症	15,276
9	その他の呼吸器系の疾患	13,632
10	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	13,500

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	40,840
2	腎不全	35,482
3	糖尿病	26,431
4	高血圧性疾患	20,126
5	その他の消化器系の疾患	20,093
6	その他の眼及び付属器の疾患	19,353
7	脂質異常症	13,005
8	アルツハイマー病	11,515
9	その他の腎尿路系の疾患	10,676
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,163

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	42,212
2	その他の神経系の疾患	21,987
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,580
4	その他の精神及び行動の障害	15,635
5	その他の心疾患	13,744
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,225
7	脳梗塞	9,615
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,042
9	肺炎	6,953
10	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6,942

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	20,582
2	腎不全	11,649
3	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	6,359
4	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	2,872
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,685
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,435
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,260
8	屈折及び調節の障害	331
9	白内障	315
10	-	-

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	12,250
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,756
3	その他の神経系の疾患	7,884
4	悪性リンパ腫	6,425
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,405
6	その他の心疾患	5,974
7	脳梗塞	5,527
8	アルツハイマー病	5,165
9	虚血性心疾患	5,022
10	関節症	4,590

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	21,667
2	腎不全	19,796
3	炎症性多発性関節障害	8,376
4	その他の眼及び付属器の疾患	1,193
5	悪性リンパ腫	1,043
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	602
7	その他の循環器系の疾患	551
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	458
9	白内障	407
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	375

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	60,952
2	脳梗塞	47,377
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	35,209
4	その他の呼吸器系の疾患	34,722
5	骨折	32,031
6	骨の密度及び構造の障害	15,602
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	14,620
8	その他の消化器系の疾患	13,225
9	肺炎	13,160
10	アルツハイマー病	12,798

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	44,798
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	24,074
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,958
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,056
5	炎症性多発性関節障害	2,740
6	その他の眼及び付属器の疾患	2,357
7	屈折及び調節の障害	2,295
8	糖尿病	1,066
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	782
10	白内障	616

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	54,353
2	骨の密度及び構造の障害	39,417
3	アルツハイマー病	35,466
4	その他の心疾患	28,947
5	その他の神経系の疾患	17,372
6	脳梗塞	16,192
7	関節症	14,095
8	その他の呼吸器系の疾患	12,802
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	12,648
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,265

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,832
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,864
3	その他の眼及び付属器の疾患	2,336
4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,194
5	急性又は慢性と明示されない気管支炎	662
6	屈折及び調節の障害	655
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	567
8	その他の感染症及び寄生虫症	547
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	375
10	白内障	372

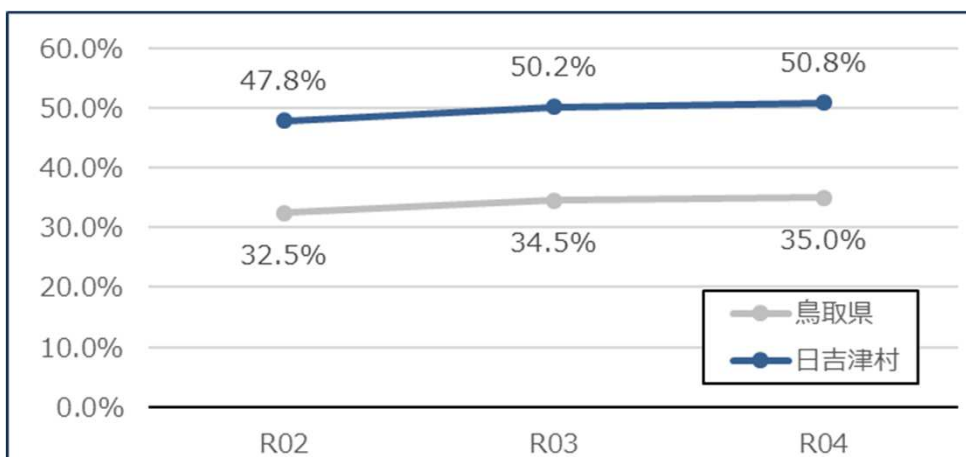
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

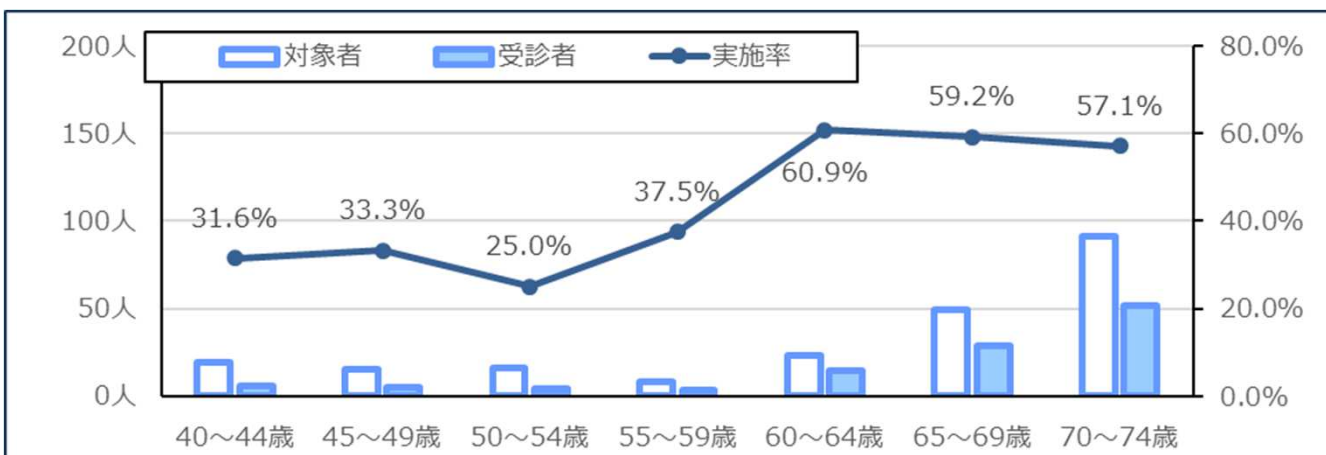
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

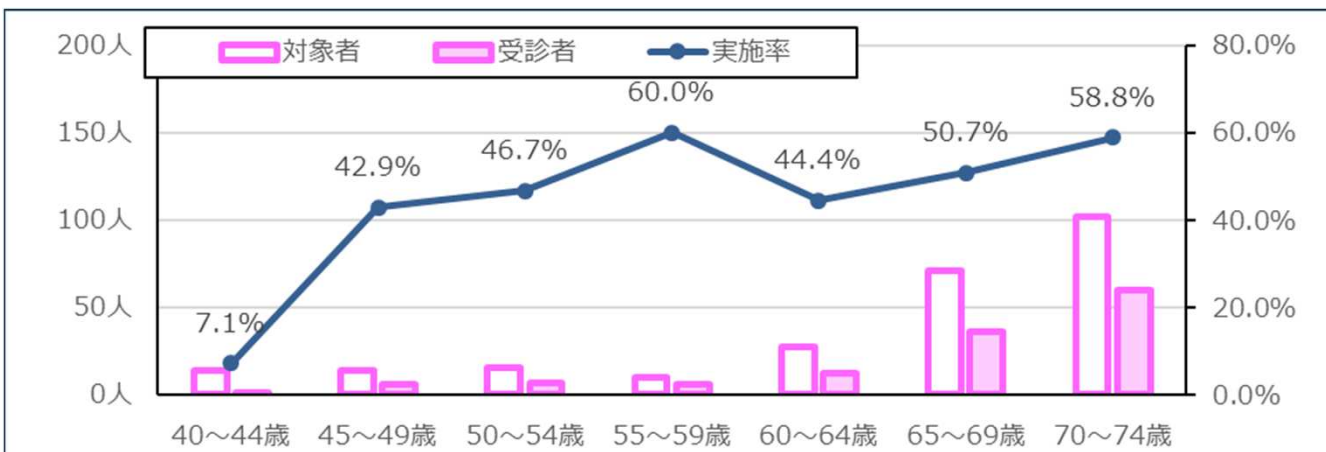
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	523人	250人	47.8%	32.5%	33.7%
R03	492人	247人	50.2%	34.5%	36.4%
R04	474人	241人	50.8%	35.0%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)

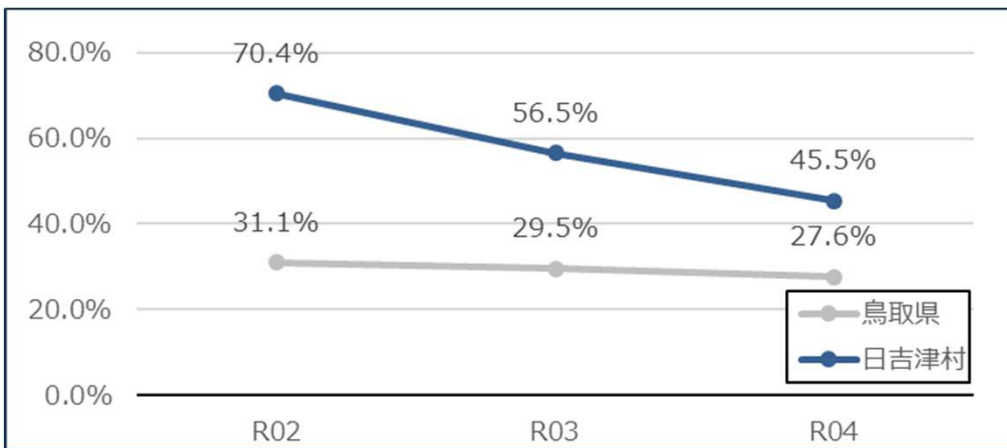


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

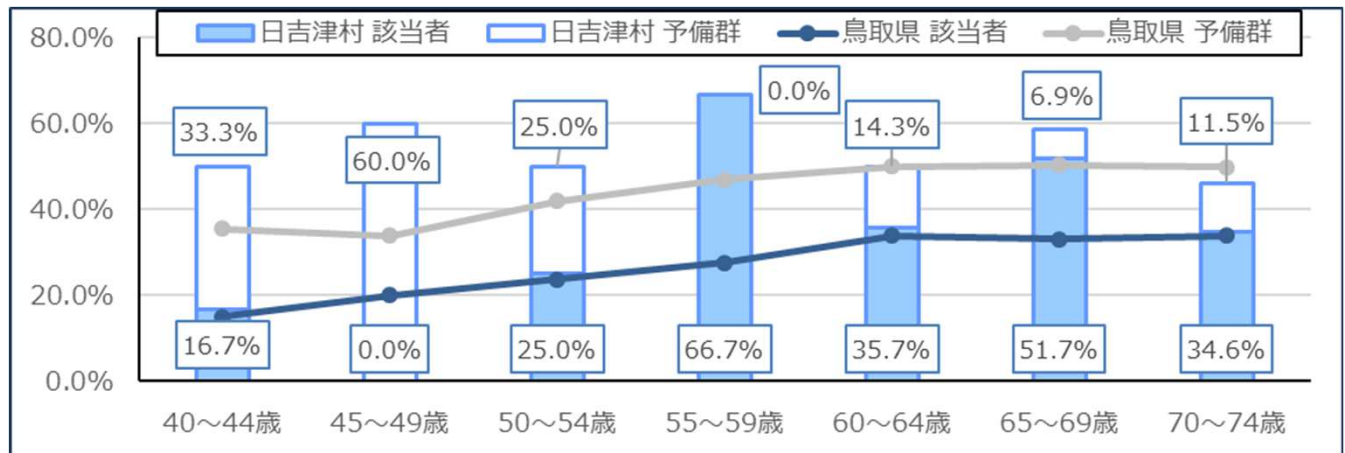
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

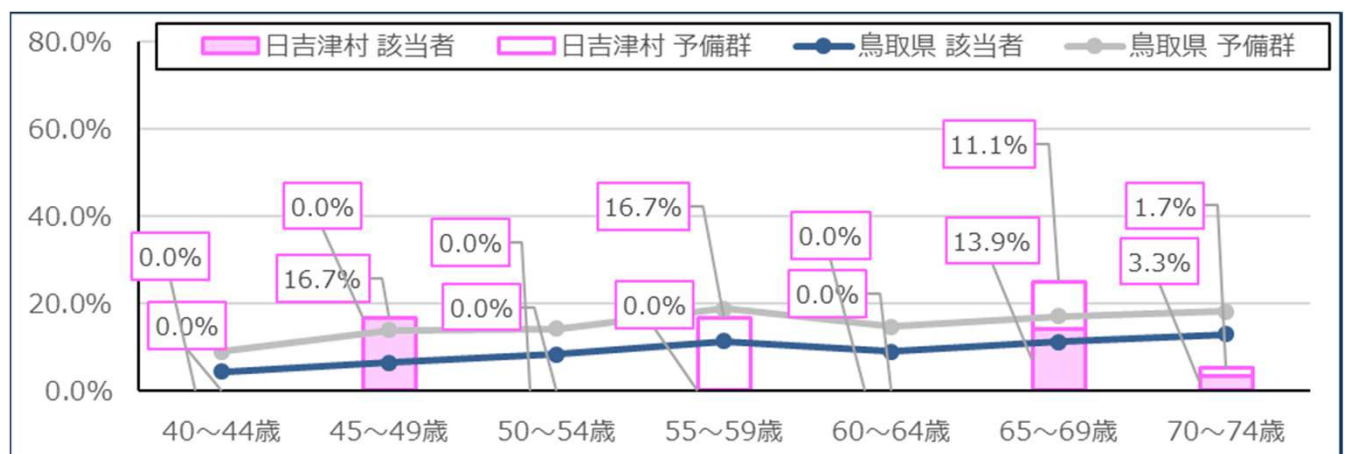
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	27人	19人	70.4%	31.1%	27.9%
R03	23人	13人	56.5%	29.5%	27.9%
R04	33人	15人	45.5%	27.6%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

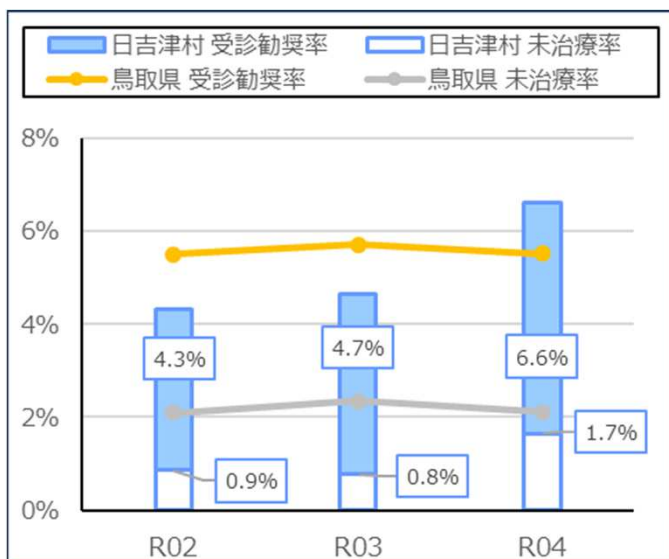
特定健診の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
服薬	高血圧症	34.5%	78.8	28.9%	88.5
	糖尿病	15.9%	126.0	5.5%	86.1
	脂質異常症	29.2%	114.7	36.7%	112.4
既往歴	脳卒中	2.5%	59.6	5.5%	250.1
	心臓病	0.0%	0.0	1.8%	49.9
	慢性腎臓病・腎不全	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	貧血	0.0%	0.0	3.6%	*22.6
喫煙	喫煙	23.9%	110.3	1.6%	27.8
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	49.1%	110.2	24.4%	90.6
運動	1回30分以上の運動習慣なし	47.3%	83.7	67.2%	110.5
	1日1時間以上運動なし	58.2%	120.8	57.5%	122.8
	歩行速度遅い	50.0%	100.2	46.5%	91.7
食習慣	食べる速度が速い	28.4%	94.4	21.4%	91.5
	食べる速度が普通	64.2%	103.6	72.2%	105.1
	食べる速度が遅い	7.3%	93.4	6.3%	80.8
	週3回以上就寝前夕食	21.1%	105.5	9.4%	90.9
	週3回以上朝食を抜く	8.2%	67.9	5.5%	74.3
飲酒	毎日飲酒	41.8%	99.8	11.7%	101.2
	時々飲酒	18.2%	78.7	21.1%	97.8
	飲まない	40.0%	114.2	67.2%	100.5
	1日飲酒量（1合未満）	42.5%	90.5	74.6%	89.1
	1日飲酒量（1～2合）	35.0%	103.9	20.9%	162.7
	1日飲酒量（2～3合）	17.5%	115.8	4.5%	165.7
	1日飲酒量（3合以上）	5.0%	118.7	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	23.4%	103.8	30.5%	115.0
行動変容	改善意欲なし	32.7%	103.4	18.1%	73.7
	改善意欲あり	23.4%	88.8	40.2%	*138.7
	改善意欲ありかつ始めている	14.0%	114.1	15.0%	99.2
	取り組み済み6ヶ月未満	7.5%	93.6	9.4%	97.4
	取り組み済み6ヶ月以上	22.4%	103.0	17.3%	79.9
保健指導	保健指導利用しない	66.4%	102.4	46.5%	*75.8
口腔機能	咀嚼_何でも	74.8%	97.1	76.7%	95.4
	咀嚼_かみにくい	25.2%	115.8	22.5%	117.7
	咀嚼_ほとんどかめない	0.0%	0.0	0.8%	167.8
食習慣	3食以外間食_毎日	15.1%	105.2	32.2%	118.9
	3食以外間食_時々	61.3%	108.7	59.5%	101.9
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	23.6%	80.7	8.3%	57.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

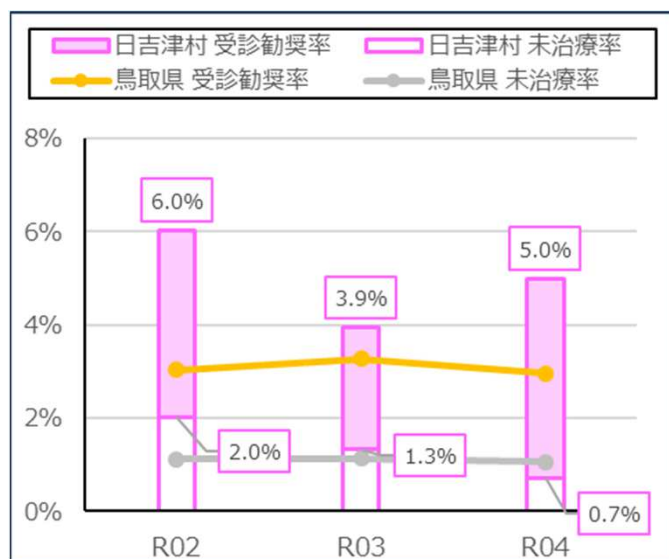
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和4年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

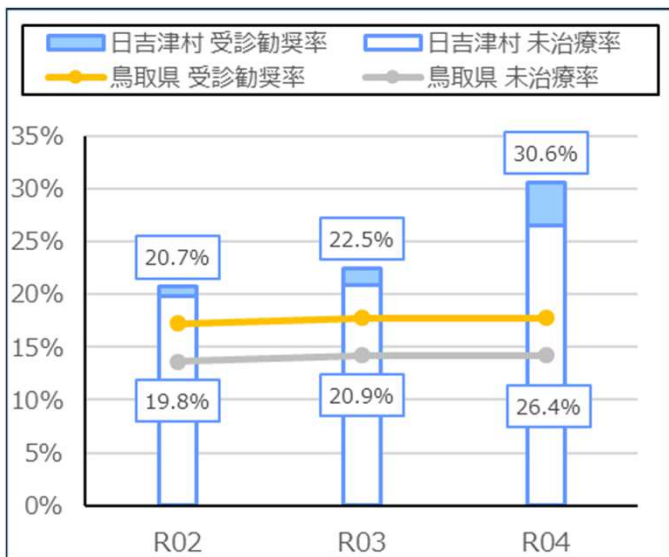
■【男性】（血糖）



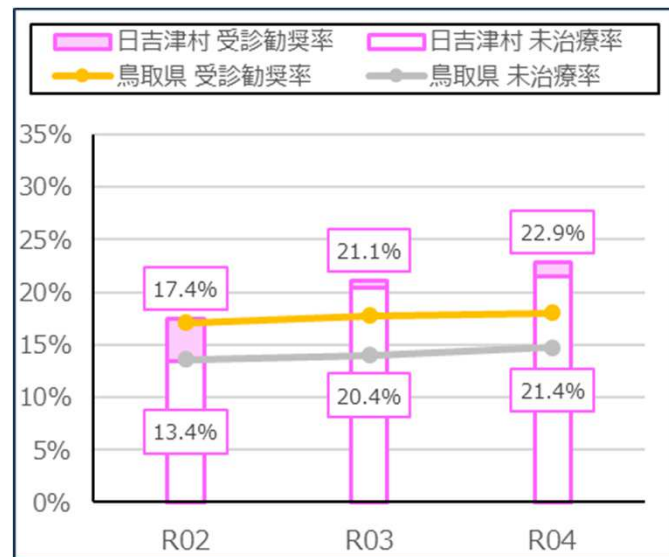
■【女性】（血糖）



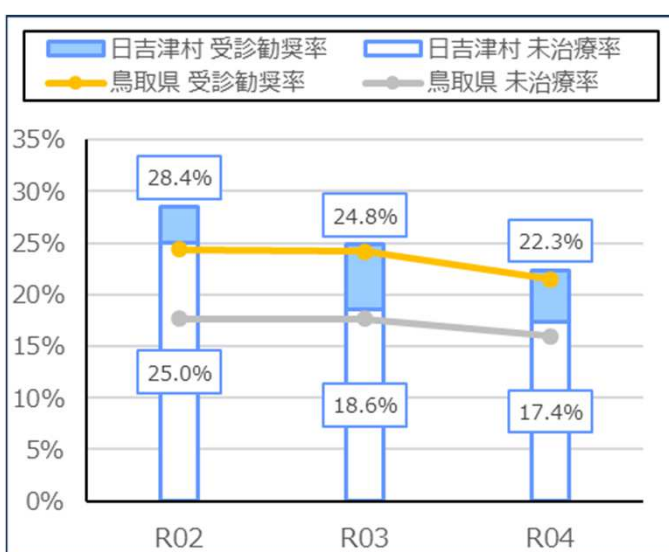
■【男性】（血圧）



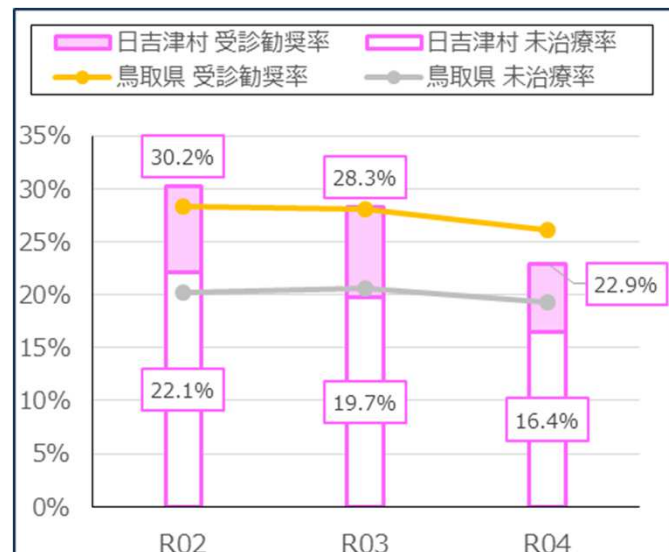
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

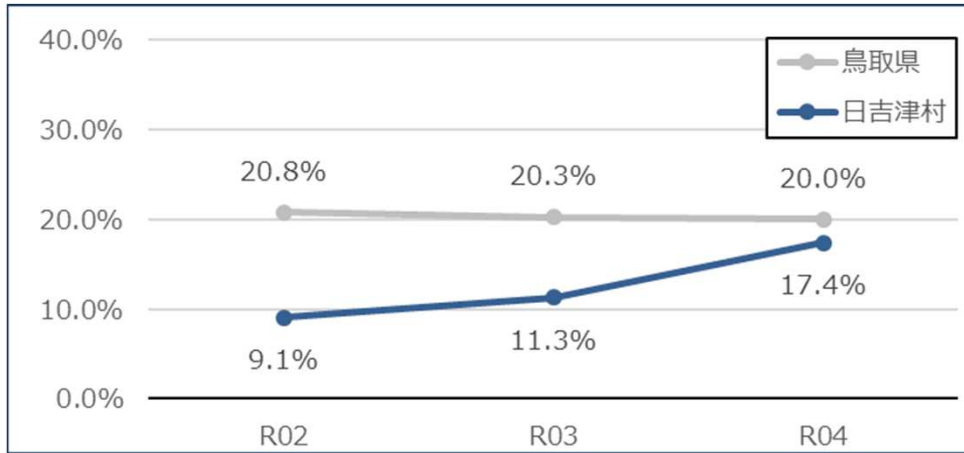


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	504人	46人	9.1%	20.8%
R03	540人	61人	11.3%	20.3%
R04	533人	93人	17.4%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
健康状態	よい	22.9%	85.5	32.2%	151.0
	まあよい	22.9%	121.1	16.9%	101.1
	ふつう	45.7%	101.7	39.0%	77.1
	あまりよくない	8.6%	103.4	11.9%	117.3
	よくない	0.0%	0.0	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	45.7%	91.2	52.5%	115.6
	やや満足	45.7%	110.2	44.1%	97.7
	やや不満	2.9%	39.2	3.4%	41.3
	不満	5.7%	529.7	0.0%	0.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.3%	99.6	98.3%	103.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	20.0%	77.7	30.5%	98.3
	お茶や汁物等でむせる	20.0%	101.4	18.6%	83.5
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	2.9%	24.4	11.9%	97.8
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	68.6%	118.2	57.6%	90.1
	この1年間に転んだ	17.1%	106.8	27.1%	131.2
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	62.9%	93.9	61.0%	103.0
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	2.9%	18.3	22.0%	120.4
	今日の日付がわからない時あり	34.3%	143.4	30.5%	110.6
喫煙	吸っている	5.7%	69.7	0.0%	0.0
	吸っていない	25.7%	*47.4	98.3%	103.6
	やめた	68.6%	*182.6	1.7%	51.4
社会参加	週に1回以上は外出	94.3%	103.1	98.3%	110.3
	家族や友人と付き合いがある	97.1%	104.7	98.3%	103.0
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	91.4%	97.2	94.9%	99.2

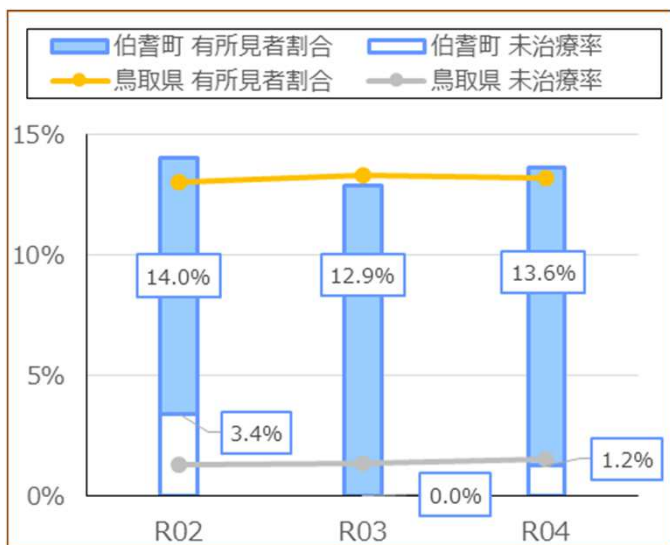
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

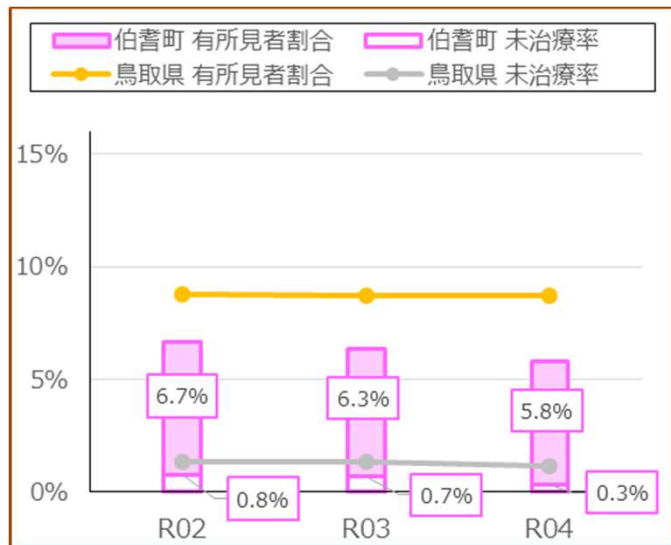
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

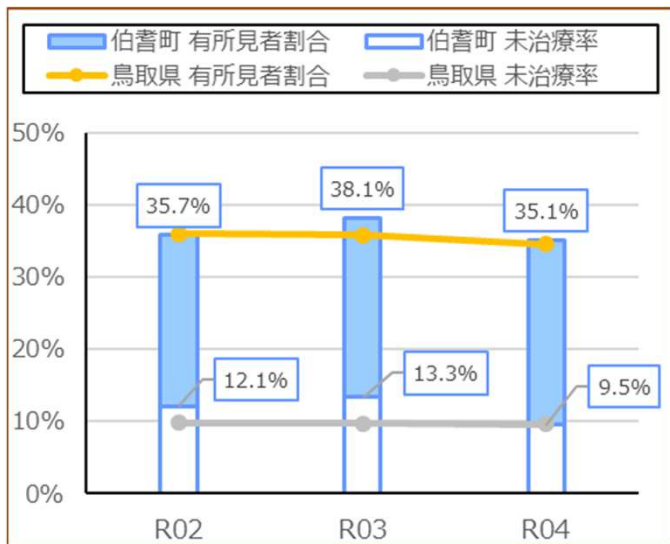
■【男性】（血糖）



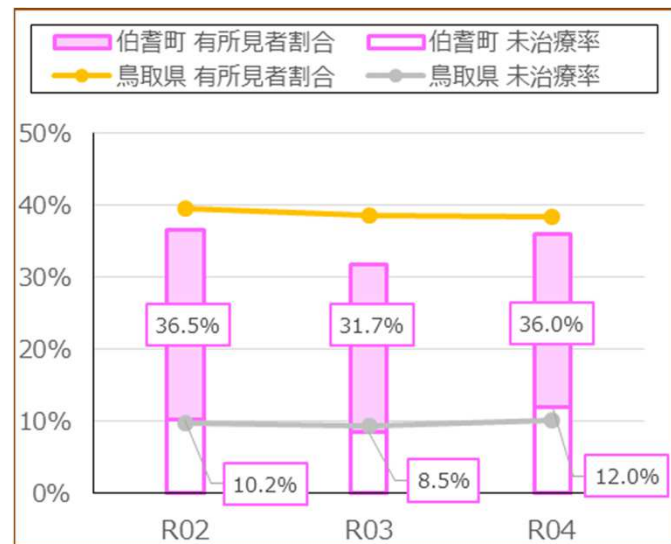
■【女性】（血糖）



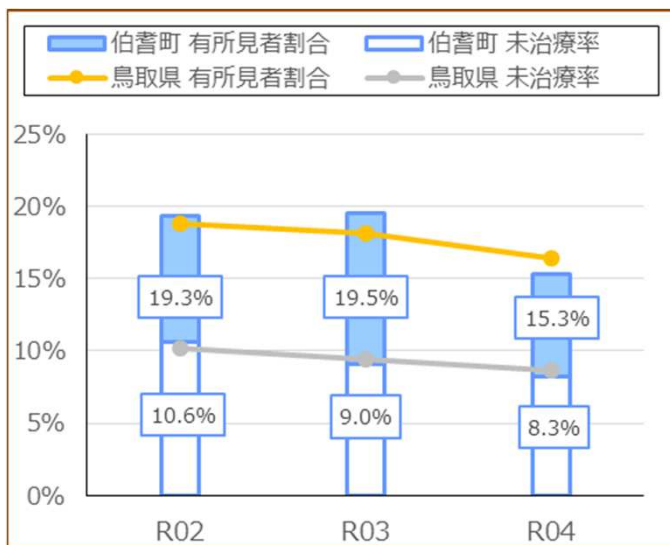
■【男性】（血圧）



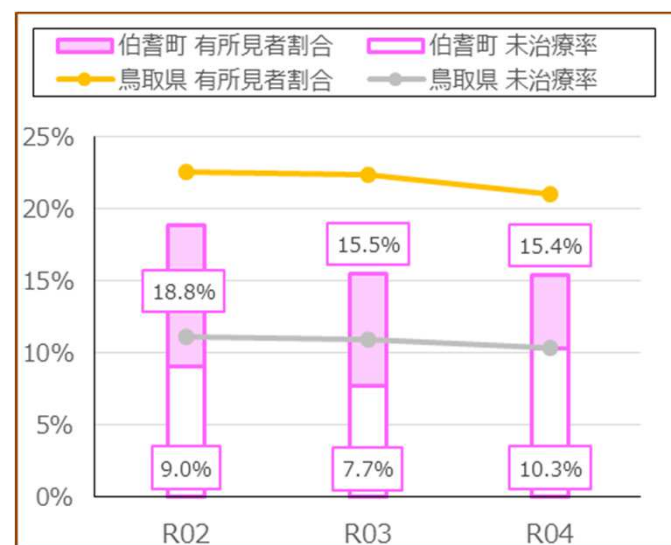
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



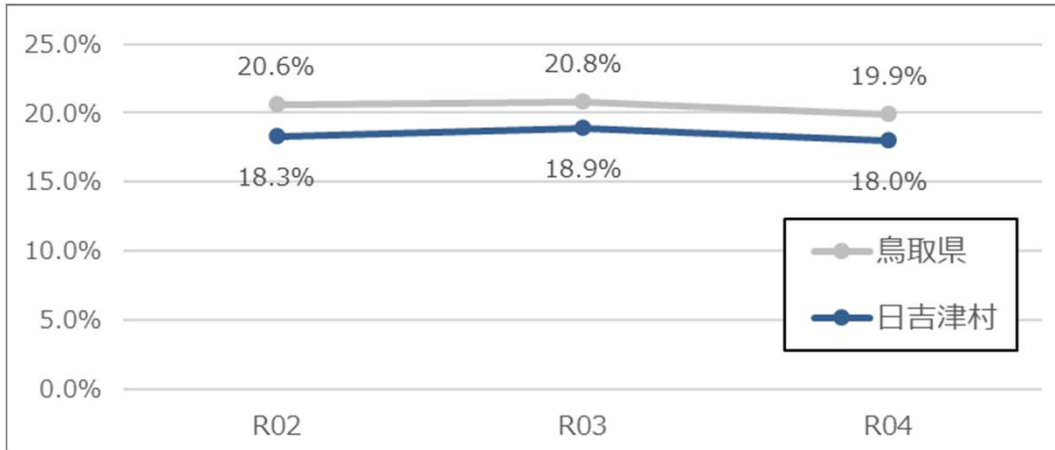
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

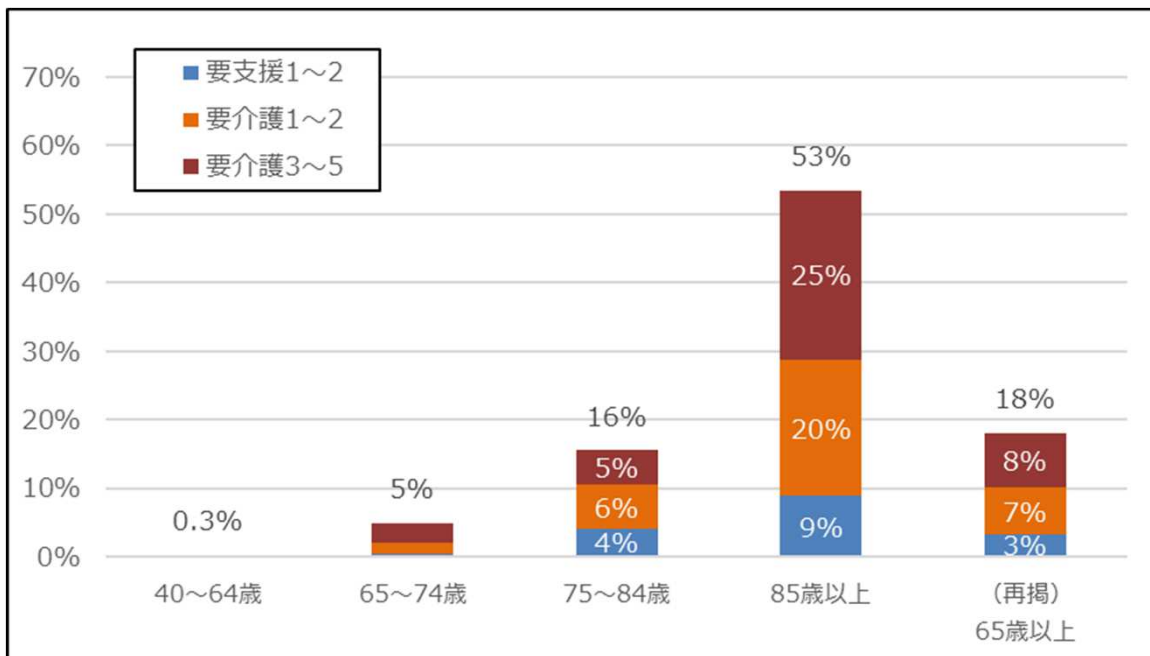
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



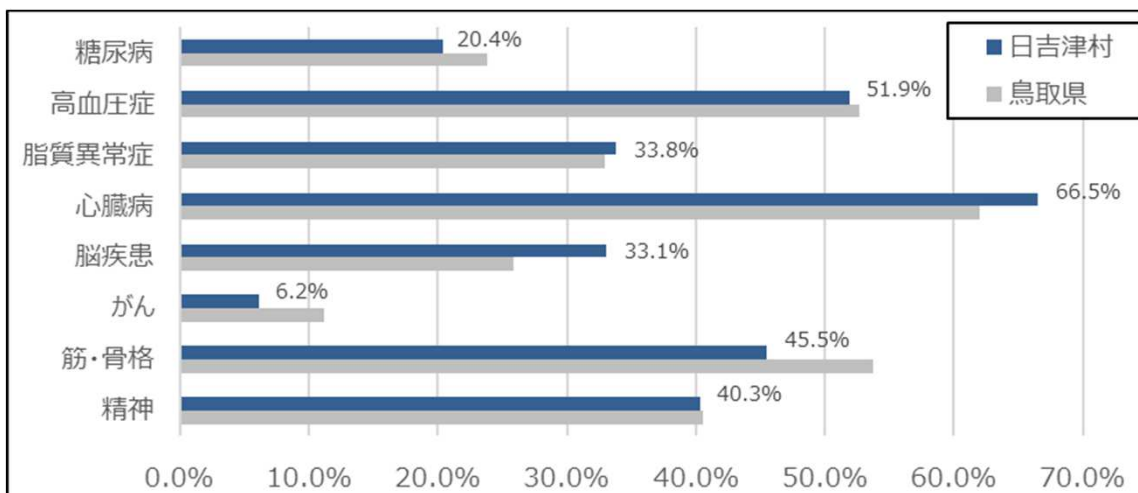
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



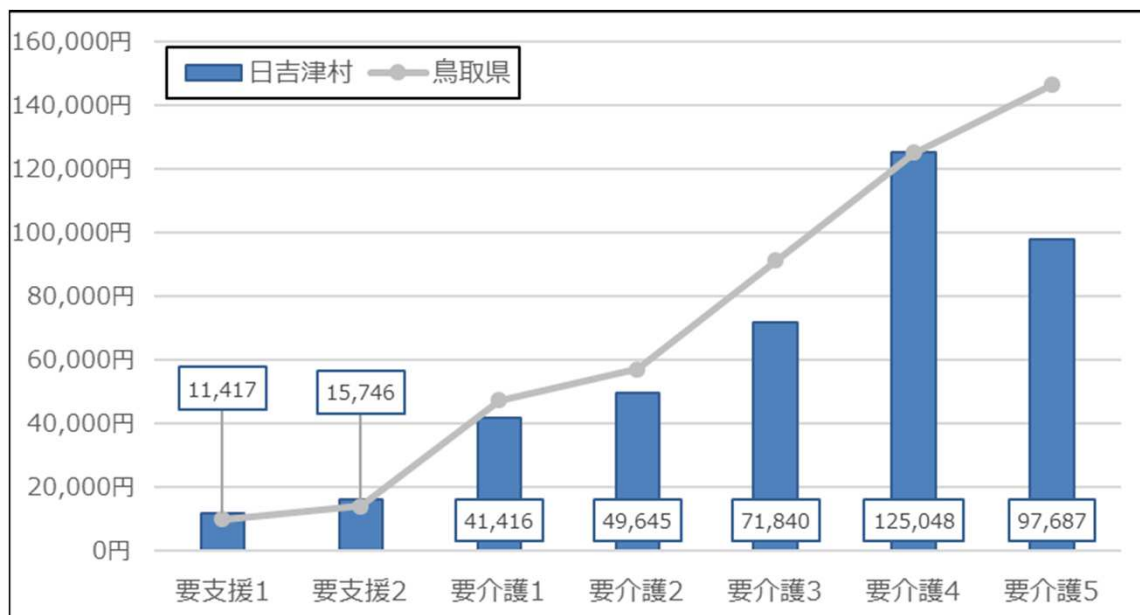
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の外来医療費は、経年的に増加傾向で県平均より高い。(村P.5) ・国保において、男性は内分泌・精神の医療費が県平均より高く、女性においては新生物の医療費が高い。(村P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(村P.7) ・外来医療費において、国保・後期ともに腎不全・糖尿病が上位に入る。(村P8-9)
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、男性は60歳未満の実施率が低く、女性は40～44歳の実施率が低い。(村P.12) ・特定健診の質問票において、“脂質異常症 服薬あり”、“咀嚼 かみにくい”、“運動習慣なし”の標準化比が男女とも高い。また、特に女性の“3食以外間食毎日”の標準化比が高い。(村P.14) ・特定健診異常値(血圧)の未治療者割合が男女ともに経年的に増加傾向にある。(村P.15) ・保健指導実施率は、経年的に県平均より高いが、減少傾向にある。(村P.13) ・後期高齢者の新規受診者割合と健診未受診者かつ医療機関無受診者割合が県内で最も高い。(県P.56-57) ・後期質問票において、“この1年間に転んだ”、“日付がわからない”の標準化比が男女とも高い。(村P.16)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護認定者の心臓病・脳疾患の有病率は、県平均より4ポイント以上高い。(村P.18) ・新規要介護認定者における下肢の骨折の有病率が県内で最も高く、脊柱・椎間板・脊髄障害・脳卒中の有病率が県内で3位以内に入る。(県P.70-72)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに、血糖リスクが県平均より高い。また、国保は脂質・肝機能リスクが県平均より高く、後期は血圧リスクが県内で最も高い。(県P.76-78) ・国保は飲酒習慣の健康スコアが県平均より低い。後期は喫煙習慣の健康スコアが県平均より低く、運動転倒・認知機能リスクが県平均より高い。(県P.79-82) ・生活習慣病(血糖、血圧、脂質)リスクが高いため、継続した食事・運動に関する事業の推進が必要であると考えられる。また、併せて健康状態不明者に対する健康状態の把握や特定健診異常値(血圧)の未治療者への早期介入による重症化予防対策も重要である。